様式第３号

事務事業評価表（内部管理事務等）

評価対象年度	平成 24 年度
１次評価日（主幹等）	25 年 3 月 31 日
２次評価日（課長等）	25 年 3 月 31 日

１ 事業名	教育委員会運営事務			コード	165137
２ 担当部課	部等	教育部	課等	教育総務課	作成者 師岡　竜也

３ 事業概要	目的体系 基本目標	総合計画の推進に向けて		
	目的体系 政　策	総合計画の推進に向けて	施　策	その他
	予算科目	報酬給与費（教育委員会運営費）、教育委員会運営事務費	業務委託	なし（直営）
	実施義務	あり（義務的・標準的事業）	国県補助	なし
	根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律		

●事業の実施内容（DO）／事業の評価（CHECK）

４ 事業の目的

＊誰のために、どのような状態にしたいのか

教育委員会が時代に即した適切かつ効率的な活動ができるように事務を行う。

５ 事業の実施内容

＊24年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容

〇教育委員会の会議等の事務を行った。
1. 定例教育委員会　12回開催。　臨時教育委員会　1回開催。
2. 第56回長野県市町村教育委員会研修総会出席。
3. 県都市教育委員会連絡協議会出席。
4. 諏訪地方市町村教育委員会連絡協議会出席。
5. 学校訪問ほか各種教育委員会所管行事等参加。
6. 第4回「岡谷市の教育を語る会」の開催。
　市民と教育行政全般について幅広く懇談し、意見・提言を聞き、今後の教育行政に生かしていくことを目的として開催した。

前年度の課題への対応	委員の資質の向上を図るため、各種研修会への出席と、「岡谷市の教育を語る会」を開催し、市民の意見を聞いた。

６ コストの推移

＊この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）　［単位：円］

区　分		22年度	23年度	24年度	25年度(見込み)
① 直接事業費		4,224,364	3,955,987	3,951,303	4,090,000
経常経費		4,224,364	3,955,987	3,951,303	4,090,000
臨時的経費		0	0	0	0
＊臨時的経費の説明					
② 人件費		2,080,000	3,200,000	3,200,000	3,200,000
正規職員の人数（人）		0.26	0.40	0.40	0.40
③ 合計コスト（①＋②）		6,304,364	7,155,987	7,151,303	7,290,000
前年度比			113.5%	99.9%	101.9%
財源内訳	一般財源	6,304,364	7,155,987	7,151,303	7,290,000
	特定財源	0	0	0	0
＊特定財源の説明					
④ コストに関する補足説明					

●改善の内容（ACTION）

7　具体的な課題と改善

課題	（事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること） 教育委員の在任期間が短くなる傾向（現在委員長を除く4人が1期目）にあり、資質向上を図る必要がある。
改善方法	（上記の課題をふまえて25年度以降に実施する、具体的な改善の内容） 県教育委員会や都市教育委員会連絡協議会等で主催する各種研修会への参加、及び市内小中学校や教育委員会所管の行事等への参加を進める。 教育委員を中心に、市民の声を教育行政に反映させるため、「岡谷市の教育を語る会」を開催する。
改善開始時期	平成25年4月

●次年度の計画（PLAN）

8　次年度の方針	継続して実施	9　施策評価による25年度の優先度 *H23年度施策評価表より転記すること	B